

梧桐島
赤色に咲き誇る椿と樹木、
奇岩が絶景です。

世界の地域から

麗水市 (大韓民国)

麗水市は朝鮮半島南海岸の中間地に位置する港町で、天恵の海洋資源を保有し、世界有数の干潟、海上国立公園、多島海、そして韓国有数の港湾施設と産業団地があります。

日本の自治体との交流では、1982年に佐賀県唐津市と姉妹都市提携を締結し、職員の相互派遣などの交流を行っています。

また、2012年5月12日～8月12日の3か月間、「生きている海、息づく沿岸」をテーマに「2012 麗水世界博覧会」が開催されます。

(写真提供：麗水市、唐津市)



鎮南館
李舜臣將軍の護国精神が感じられます。



突山大橋
すばらしい夜景と海の調和が見られます。



2012 여수세계박람회
EXPO 2012 YEOSU KOREA
2012. 5. 12 ~ 8. 12

2012 麗水世界博覽會

テーマ 生きている海、息づく沿岸
開催期間 2012年5月12日～8月12日
(93日間)
会場 麗水市・麗水新港一帯
参加国数 約100か国
予想来場者数 800万人



The Big-O

麗水世界博覽會の顔となるスペースで、海上で躍動感あふれるニューメディアショーが行われます。The Big-O内の動く海上ステージで行われる公演は夢と感動を与え、海洋体験公園では砂浜と湿地などが調和の中で織り成す海の趣と神話が堪能できます。



エキスポ・デジタル・ギャラリー 国際館を横切る街路に設けられるデジタル体験スペースで、最先端のIT技術と照明芸術が融合したユビキタスアベニュー芸術館です。来場客が送ったメールを食べて育つ「夢見るクジラ」がこの空間を遊泳しているなど、人類が海と共生しながらコミュニケーションする未来の世界が広がります。



国際館

約100の参加国が直接出展するスペースで、韓国南岸の多島海を模って建築されます。五大洋の交流と繁栄を目指す国際館では、大洋別に展示が行われ、世界各国が最先端の技術と文化を披露します。

韓国館

海とともに成長する海洋大国としてのビジョンが示される主催国のパビリオンです。カーボンニュートラルな未来型の建物に韓国ならではの趣と情熱が表現されます。閉幕後は麗水世界博覽會記念館として使われる予定です。



2011年6月24日唐津市役所にて、麗水世界博覽會の支援に関する共同宣言が行われ、宣言文に署名を行い握手を交わす麗水市 金忠錫市長（左）と唐津市 坂井俊之市長（右）

2012麗水世界博覽會マスコットキャラクター
ヨニ スニ

ヨニとスニの友達
唐津城のマスコット
「唐ワンくん」

